

土地の所在

綾歌郡綾川町滝宮字原井田491-2、491-9、494-2、494-3  
498-1、499-1、502-2、502-3、502-5、502-6  
及び地先 農道・水路

土地利用計画図

開発許可  
年月日

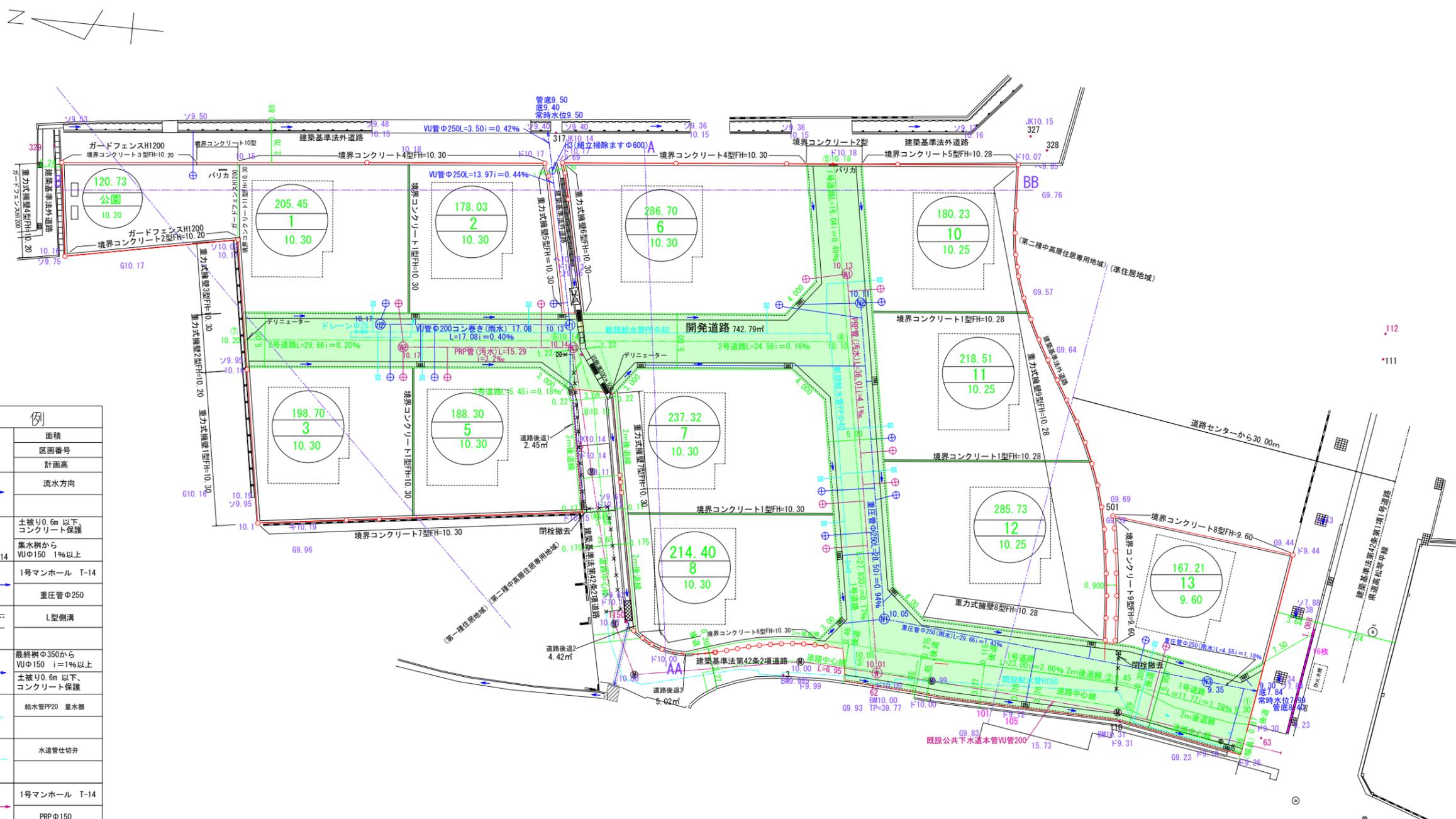
第 令和 年 月 日  
号 日

申請者

代表取締役 増元 浩二  
アイラックホーム株式会社

作成者  
住所・氏名

高松市仏生山町甲2130番地1  
土地家屋調査士  
宅地建物取引士 岡野上 竜二  
二級建築士



凡 例	
	面積
	区画番号
	計画高
	流水方向
	土被り0.6m以下、コンクリート保護
	泥だめ15cm グレーチングT14
	1号マンホール T-14
	重圧管φ250
	L型側溝
	最終樹φ350から VUφ150 i=1%以上
	土被り0.6m以下、コンクリート保護
	泥だめ15cm
	給水管PP20 量水器
	水道管仕切弁
	1号マンホール T-14
	PRPφ150
	最終樹φ200から VUφ100 i=1%以上
	土被り0.6m以下、コンクリート保護
	既設公共汚水管
	VU管φ200

注) マンホールとPRP管の接続はマンホール可とう継手を使用すること。  
本管への接続は支管接合とする。  
宅内排水の土被りは20cm以上とする。  
管交差部分は10cm以上のクリアランスを確保すること。  
開発協議は最終樹から一次放流先までである。  
街渠樹の放流管は樹の角を穴あけしないこと、管を曲げないこと。  
予定建物の用途は(一戸建て住宅)とする。  
本管上での取付間隔は1m以上確保すること。  
図面内の高さの表記は任意高さとし、KBMで標高(T.P.表示)換算している。  
電柱を開発道路内に設置しない。

縮 尺

S=1 : 400